

その核酸抽出、もっと簡単に。

SPRI磁性ビーズ抽出試薬とBiomek自動化で実現する 高品質・ハイスループットワークフロー

日時 2026年10月6日 [火] 13:30 ~ 13:45

演者 小野寺 純 ベックマン・コールター株式会社 ライフサイエンス マーケティング本部
ジェノミクスプロダクトマネジャー

DNA/RNA抽出は、NGS解析や遺伝子発現解析、細胞・組織研究などのワークフローにおいて重要な前処理工程ですが、**多検体処理**では**作業負荷**や**再現性の確保**が課題となります。従来のスピニング法では遠心操作やサンプルの移し替えが必要となる一方、SPRI磁性ビーズ法は磁石による固液分離を利用することで、**多検体処理に適したシンプルかつ効率的なワークフロー**を実現します。自動化との親和性も高く、**ハイスループット処理**や**作業の標準化**にも有効です。

本セミナーでは、SPRI磁性ビーズ技術を活用した核酸抽出試薬シリーズである、DNAAdvance（細胞組織からのDNA抽出）、GenFind V3（血液からのDNA抽出）、CosMCPrep（プラスミドDNA抽出）、RNAAdvanceシリーズ（RNA抽出）、FormaPure XLシリーズ（FFPE組織からのDNA/RNA抽出）の特長やアプリケーションをご紹介します。また、Biomek i-Seriesによる自動化事例を通じて、**ハイスループット化**、**作業時間短縮**、**ヒューマンエラー低減**、**再現性向上**を実現する抽出ワークフローをご紹介します。

NGS前処理、遺伝子解析、細胞・組織サンプルからの核酸抽出の**効率化**や**自動化**をご検討中の皆様におすすめの内容です。

視聴登録はこちら

<https://becls.co/4wGKtIp>



Beckman CoulterおよびBeckman Coulterロゴは、Beckman Coulter, Inc.の登録商標です。